

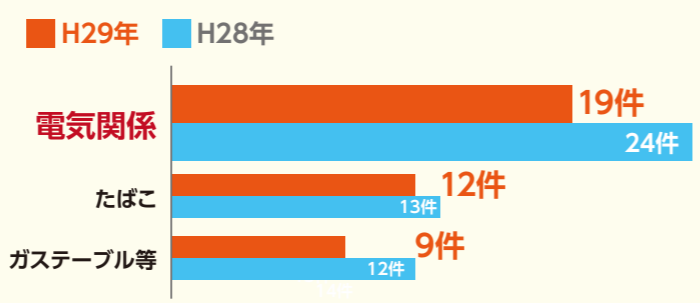
# 平成29年は 火災による死者が3名発生!

平成29年中に目黒区内で発生した火災は**64件**で、火災による死者は**3名**でした。火災件数はここ数年減少傾向にありますが、火災による死者が複数名発生したのは平成22年以来です。



また、火災の原因は

- 1位 電気関係(19件)
- 2位 たばこ(12件)
- 3位 ガステーブル等(9件)



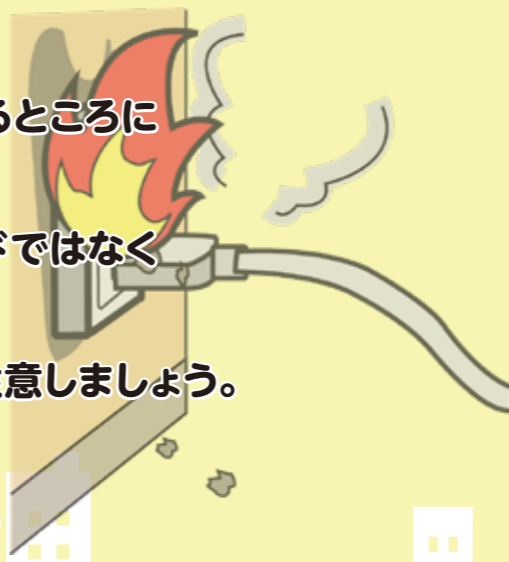
で、**電気機器や配線による電気火災**が多く発生しています。

## 火災から尊い命を守るために...

目黒区内の火災原因第1位である電気関係の中でもコード、プラグ、コンセント等に起因する火災(以下「電気コード火災」といいます。)は、**火を使用している意識がないため、火災に気づきにくく大変危険です。**

### 電気コード火災を防ぐポイント

- コンセントにホコリがたまらないように、特に隠れているところに注意して定期的に掃除しましょう。
- 差し込みプラグをコンセントから抜くときは、電気コードではなくプラグ本体を持って抜きましょう。
- 電気コードの折れ曲がり、家具等の下敷きや挟まれに注意しましょう。
- 電気コードは束ねて使用しないようにしましょう。
- テーブルタップは、決められた容量内で使用しましょう。



# ついてよかった! 住宅用火災警報器



～平成29年目黒区内の住宅用火災警報器の奏功事例～

### 事例1

男性は同じアパートの隣室から**住宅用火災警報器の警報音**を聞き、何かが燃えている臭いを感じたため、隣室に呼びかけるとともに119番通報をした。



▶**窓ガラス、タオル等焼損による、ぼや火災**

### 事例2

女性は隣棟建物から火災を知らせる音声警報音が聞こえたので、窓を開けると焦げた臭いを感じたため、119番通報をした。



▶**こんろ台、木製灰皿等焼損による、ぼや火災**

### 事例3

2階ベランダにいた女性は室内に戻ると、**住宅用火災警報器が1階で火災があることを知らせていた。**1階に下りると衣類が燃えているのを発見した。



▶**衣類焼損による、ぼや火災**



取付け後の  
**維持管理をお忘れなく!**  
詳しくは東京消防庁  
ホームページで確認!

東京消防庁 🔍

